

力強い大衆の反核運動

ドイツ・フランスを訪問して

広島原水禁常任理事 近藤 幸四郎

十一月下旬から十二月にかけて、ドイツの平和団体の招きで、森滝市郎氏と共に広島原水禁の近藤幸四郎氏はドイツ・フランスを訪問し、ヨーロッパの反核運動と交流してきた。そこで本紙編集部は松江議長にお願いをして、近藤氏に現地の状況を語ってもらった。

□八〇%が青年・婦人□

松江 このたびはどうぞよくごらんください。はじめに、どういふ日程だったのか教えて下さい。

近藤 広島を出たのが十一月十六日、成田を発したのは十七日の十時半でした。翌十八日の九時半頃、フランクフルトに着きました。そこでは、有名な西独の国防軍の中將だったバスターン將軍他三、四名の活動家が迎えられました。たまたま、その場から交流が始まったわけです。その晩は、フランクフルトの活動家の家に泊り、翌日はフランクフルト郊外の活動家の家に泊ってもらいました。二十日はデュッセルブルクへまりました。この日も随分ハードスケジュールでしたが、翌二十一日のドルトムントの集会在会、二十一日の朝、ドルトムントを発つてボンに向かいました。

ボンでも色々行事があったのですが、森滝さんはボンに泊まり私から二時間くらいバスで行く小さな田舎の都市で一泊し、翌日市長交際とか記者会見とか交流会とかあって、二十三日はデュッセルブルクと国境の近い西独北端のキールに行つて、二十四日、飛行機でパリに入り、二十五日、飛行機で一日に又汽車でフランクフルトまで帰つて、一日に帰って三日夜成田着という日程でした。

松江 今回のヨーロッパ行きは一番中心の目標だったドルトムントの大集会の模様はどうでしたか。又、広島からのアピールに対する人々の反応はどうだったのか、その辺を話して下さい。

近藤 ドルトムントの集会、これはヨーロッパ各国すべてが非常に注目していた集会で、これが成功するかしないかによって、今後の運動はずみがつくか、弱まるかという状態でした。

松江 全部で何人位ですか。

近藤 屋内集会で、全部で一万五千人位でした。いろんな人がいますが、結論が言くと、大成というものは、最初集会で演説する予定者は八人程度だったわけですが、それは一年前、署名活動をしたときより倍かけた八人だったのですが、一年たつ間に、署名数がとんとん増えていて、活動のすゝめが際原の火のように広がって、野が際原の火のように広がって、上部団体といわれる労働組合とか政党とか教会、こういう組織者が集会に出ざるを得なくなつて、全部で十九人、演説があつた。これだけでも集会が成功したといえるし、参加者は皆一様にほとんど活動家というふうに見えました。だから日本と違って、動員が出たという感じの人がほとんどなくて、それぞれが活動家で、その内訳ですが、約八〇%が青年と、もちろん婦人でした。あと二〇%程度、壮年層、高年齢層の人が覗いているという状態でした。

□予想以上の理解□

近藤 近藤 広島の語りべというところとで出た訳ですが、広島のことは、私達が予想していた以上に理解をしていて、何もことさらその時どうだったか、具体的な数字をあげて説明する必要もない位理解をしている。なぜかといふは、学生とか諸団体を中心に莫大な量の印刷物が出ていて、それぞれの団体、それぞれのグループが出ており、広島、長崎の被爆の実相ということについては十分すぎる程理解が出来ていて、別に広島から教えるということはない。ただ問題なのは放射能の問題、放射線被爆の問題については非常に関心が強くて、僕が被爆後の急性原爆症にかかった話をす

し、そのことについては原爆症とはどういふものかと理解をするけれど、いつから水が飲めたのか、野菜もいつ頃から食べたのか、二次放射能で被爆したというが、なぜ逃げずに、爆心地付近でうろろろしていたのか、理由と、そのことについては原爆症とはどういふものかと理解をするけれど、いつから水が飲めたのか、野菜もいつ頃から食べたのか、二次放射能で被爆したというが、なぜ逃げずに、爆心地付近でうろろろしていたのか、理由



近藤幸四郎氏

解に苦しむということと、どこの集会で交流会に行つても共通した質問だったんですけど、原爆が投

下されるという前提の始まった訳ではないので、特に何が落ちたかからず、「ヒバコドンが落ちた」といって原爆のことがわかった後になつてからだといふことになり、かなり詳しくないと人達に理解してもらえない。だから、概して言つて、長崎のおまの事情、理解をしている。だから、被爆者の健康上の問題、これについて

松江 ちょっと待たされたのですが、僕らも、大抵の活動家集会や市民集会に出られたと思うんですが、ドイツ国内の反核・反戦の集会で、人々の広島に対する受け止め方、連帯というのほど、こんな状況だったのか、聞かせて下さい。

松江 近藤さんはそれ以外にも色んな所へ行つて、大小の活動家集会や市民集会に出られたと思うんですが、ドイツ国内の反核・反戦の集会で、人々の広島に対する受け止め方、連帯というのほど、こんな状況だったのか、聞かせて下さい。

西独の大衆的な反戦デモ



色んな集会に参加して、ドイツの核の運動に参加してはいるのか、あるいは階層、いろいろな人がいるのか、

とどなって、非常な受けとめ
下されるという前提の下に戦争が
始まった訳でないので、広島
の場、特に何が落ちたかさっぱりわ
からず、「ヒカドンを落ちた、ヒ
カドンを落ちた」ということで、
大爆撃のことがわかったのはかなり
後になってからだという説明を、
かなり詳しくしないと、ドイツの
人達に理解してもらえなかつた。
だから、概して言えば、広島
・長崎のおその事情については
理解をしていない。だから、具体的
な被爆者の健康上の問題、社会的
な問題、これについて語ってきた
訳です。

近藤さんそれ以外に
な所へ行つて、大小の活動
が、市民集會に出られたと思
います、ドイツ国内の反核
・集会で、人々の広島に對す
止め方、連帯というのには
止めたのか、聞かせて下
さい。

松江 ちよつと付け加えてお
きたいのですが、僕が以前行
った時には、それは言つても原爆
のことについて、広島についてあま
り詳しく知つてゐる状態ではなかつ
たと思つてゐる。今度、近藤
さんが行かれて、放射能のこと
が色んなところは十分わからない
所があるにしても、広島のこと
はよく知つてゐるというお話なん
ですが、それはどういふこと
ですか。やはり今度の運動の中
で、そういうこととどう問題にな
つて、そういう知識が普及さ
れてきたのでしょうか。

近藤 そうなんです。僕達も
以前ヨーロッパへ行つた経験、そ
の後行つた人の経験を聞いても、
どうも広島・長崎の名前は知つて
いるけれども、それ以上の理解は
なかつた訳ですが、今回は十分
さる位知つてゐるというのでは
すね、やはり一年位前からのよう
です。「ユーロシマ」という言葉
が生まれたのもその頃のように
が、その頃から核に対する危機感
特にレーガン登場以後のアメリカ
の強硬な発言で、欧州が戦場にな
るかも知れないという危機感、恐
怖感から、これは大変だといふ
で、広島をたたき、長崎をたた
きに勃発しようといふことで、集
中のキャンペーンを張つたし、
みんなそれを讀んだし、理解をし
たんだらうと思つています。

松江 ドルトムントをはじめ
色んな集會に参加して話してあつ
て、ドイツのこうした反核・反
核の運動に参加してゐる人達は、
何か運動体があるのか、そうでな
いか、あるいは階層的にはどう
いう人達が多いのか、その辺を話
して下さい。

近藤 僕達が主に接触したの
は「緑の党」であつて、その他の
団体との接触はほとんどなかつた
ので、全体が見えないかも知れな
いが、色々指導部間で話して台
いとか共闘があつた下です。そ
うして、日本との違いをいへば、
組織参加ではなく、個人参加の運
動だつたといえます。御存知のよ
うに、この運動が高まる初期の段
階では、労働組合も政党も教会も
あの運動には参加するとか署名
にも応ずるとか、上からのいわ
ゆるしめつけられたものが公然と
あつたわけですが、しかし、個人
としての要求が既成の労働組合や
政党や教会では実現されないとい
ふやいなや、たまたま一市民、一
個人として、そういう運動に積極
的に飛びこんで、急速に下から運
動を盛りあげていったという図式
を見た場合、日本の上層下層と全
く逆で、下層上層で、これは本物
の運動だな、力強い運動だとい
う気がして、簡単に既成の政党と
労働組合とか教会とか、婦人団
体等、色んな組織があるのですが
その団体の枠を破れるところに
日本と全く異質なものを感して、
僕達が今まで探索してきた道であ
るんですけど、それが見事にヨー
ロッパでは花咲いてゐるというこ
とです。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

理解



近藤さんそれ以外に
な所へ行つて、大小の活動
が、市民集會に出られたと思
います、ドイツ国内の反核
・集会で、人々の広島に對す
止め方、連帯というのには
止めたのか、聞かせて下
さい。

松江 もうひとつ聞きたいの
ですが、日本では、原水爆禁止
の運動で、独自に課題があるん
で、他の社会的な問題とのかか
り、やはり日本と同じように
余りないのか、それとあるのか
それはどうでしょうか。

近藤 ヨーロッパで今盛りあ
がっている運動は、単なる反核兵
器の運動ではない、単なる日本
でいうところの平和運動でもな
い。これは極端にいへば、国民的
な自立運動、むしろいへば、
民族独立運動みたいなものを僕
は感じました。したがつて、主力に
なつてゐるといわれる環境保護団
体、教会関係の人達というのは、
もちろん最終目標は平和なんです
が、スタートは違つてゐるし、日
本でいうところの狭い意味での原
水爆運動ではなく、もっと幅広い
各界各層の諸要求を全部集めて一
点に絞つて、今配備されようとし
てゐる核兵器に反対するといふ形
はとつていけませんけれども、も
ちろんその中に含まれていて
僕はその要求の多様性に実は驚い
たんです。

松江 たゞ表には決して
出ないけれども、近藤さんが感じ
た、それだけのものがおこつてく
る、底の方に流れている多様な要
求というのは、例えばほんまもの
的に飛びこんで、急速に下から運
動を盛りあげていったという図式
を見た場合、日本の上層下層と全
く逆で、下層上層で、これは本物
の運動だな、力強い運動だとい
う気がして、簡単に既成の政党と
労働組合とか教会とか、婦人団
体等、色んな組織があるのですが
その団体の枠を破れるところに
日本と全く異質なものを感して、
僕達が今まで探索してきた道であ
るんですけど、それが見事にヨー
ロッパでは花咲いてゐるというこ
とです。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

松江



近藤さんそれ以外に
な所へ行つて、大小の活動
が、市民集會に出られたと思
います、ドイツ国内の反核
・集会で、人々の広島に對す
止め方、連帯というのには
止めたのか、聞かせて下
さい。

近藤 ヨーロッパで今盛りあ
がっている運動は、単なる反核兵
器の運動ではない、単なる日本
でいうところの平和運動でもな
い。これは極端にいへば、国民的
な自立運動、むしろいへば、
民族独立運動みたいなものを僕
は感じました。したがつて、主力に
なつてゐるといわれる環境保護団
体、教会関係の人達というのは、
もちろん最終目標は平和なんです
が、スタートは違つてゐるし、日
本でいうところの狭い意味での原
水爆運動ではなく、もっと幅広い
各界各層の諸要求を全部集めて一
点に絞つて、今配備されようとし
てゐる核兵器に反対するといふ形
はとつていけませんけれども、も
ちろんその中に含まれていて
僕はその要求の多様性に実は驚い
たんです。

松江 たゞ表には決して
出ないけれども、近藤さんが感じ
た、それだけのものがおこつてく
る、底の方に流れている多様な要
求というのは、例えばほんまもの
的に飛びこんで、急速に下から運
動を盛りあげていったという図式
を見た場合、日本の上層下層と全
く逆で、下層上層で、これは本物
の運動だな、力強い運動だとい
う気がして、簡単に既成の政党と
労働組合とか教会とか、婦人団
体等、色んな組織があるのですが
その団体の枠を破れるところに
日本と全く異質なものを感して、
僕達が今まで探索してきた道であ
るんですけど、それが見事にヨー
ロッパでは花咲いてゐるというこ
とです。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

松江



近藤さんそれ以外に
な所へ行つて、大小の活動
が、市民集會に出られたと思
います、ドイツ国内の反核
・集会で、人々の広島に對す
止め方、連帯というのには
止めたのか、聞かせて下
さい。

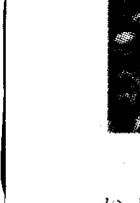
近藤 ヨーロッパで今盛りあ
がっている運動は、単なる反核兵
器の運動ではない、単なる日本
でいうところの平和運動でもな
い。これは極端にいへば、国民的
な自立運動、むしろいへば、
民族独立運動みたいなものを僕
は感じました。したがつて、主力に
なつてゐるといわれる環境保護団
体、教会関係の人達というのは、
もちろん最終目標は平和なんです
が、スタートは違つてゐるし、日
本でいうところの狭い意味での原
水爆運動ではなく、もっと幅広い
各界各層の諸要求を全部集めて一
点に絞つて、今配備されようとし
てゐる核兵器に反対するといふ形
はとつていけませんけれども、も
ちろんその中に含まれていて
僕はその要求の多様性に実は驚い
たんです。

松江 たゞ表には決して
出ないけれども、近藤さんが感じ
た、それだけのものがおこつてく
る、底の方に流れている多様な要
求というのは、例えばほんまもの
的に飛びこんで、急速に下から運
動を盛りあげていったという図式
を見た場合、日本の上層下層と全
く逆で、下層上層で、これは本物
の運動だな、力強い運動だとい
う気がして、簡単に既成の政党と
労働組合とか教会とか、婦人団
体等、色んな組織があるのですが
その団体の枠を破れるところに
日本と全く異質なものを感して、
僕達が今まで探索してきた道であ
るんですけど、それが見事にヨー
ロッパでは花咲いてゐるというこ
とです。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

松江



近藤さんそれ以外に
な所へ行つて、大小の活動
が、市民集會に出られたと思
います、ドイツ国内の反核
・集会で、人々の広島に對す
止め方、連帯というのには
止めたのか、聞かせて下
さい。

近藤 ヨーロッパで今盛りあ
がっている運動は、単なる反核兵
器の運動ではない、単なる日本
でいうところの平和運動でもな
い。これは極端にいへば、国民的
な自立運動、むしろいへば、
民族独立運動みたいなものを僕
は感じました。したがつて、主力に
なつてゐるといわれる環境保護団
体、教会関係の人達というのは、
もちろん最終目標は平和なんです
が、スタートは違つてゐるし、日
本でいうところの狭い意味での原
水爆運動ではなく、もっと幅広い
各界各層の諸要求を全部集めて一
点に絞つて、今配備されようとし
てゐる核兵器に反対するといふ形
はとつていけませんけれども、も
ちろんその中に含まれていて
僕はその要求の多様性に実は驚い
たんです。

松江 たゞ表には決して
出ないけれども、近藤さんが感じ
た、それだけのものがおこつてく
る、底の方に流れている多様な要
求というのは、例えばほんまもの
的に飛びこんで、急速に下から運
動を盛りあげていったという図式
を見た場合、日本の上層下層と全
く逆で、下層上層で、これは本物
の運動だな、力強い運動だとい
う気がして、簡単に既成の政党と
労働組合とか教会とか、婦人団
体等、色んな組織があるのですが
その団体の枠を破れるところに
日本と全く異質なものを感して、
僕達が今まで探索してきた道であ
るんですけど、それが見事にヨー
ロッパでは花咲いてゐるというこ
とです。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

松江



近藤さんそれ以外に
な所へ行つて、大小の活動
が、市民集會に出られたと思
います、ドイツ国内の反核
・集会で、人々の広島に對す
止め方、連帯というのには
止めたのか、聞かせて下
さい。

近藤 ヨーロッパで今盛りあ
がっている運動は、単なる反核兵
器の運動ではない、単なる日本
でいうところの平和運動でもな
い。これは極端にいへば、国民的
な自立運動、むしろいへば、
民族独立運動みたいなものを僕
は感じました。したがつて、主力に
なつてゐるといわれる環境保護団
体、教会関係の人達というのは、
もちろん最終目標は平和なんです
が、スタートは違つてゐるし、日
本でいうところの狭い意味での原
水爆運動ではなく、もっと幅広い
各界各層の諸要求を全部集めて一
点に絞つて、今配備されようとし
てゐる核兵器に反対するといふ形
はとつていけませんけれども、も
ちろんその中に含まれていて
僕はその要求の多様性に実は驚い
たんです。

松江 たゞ表には決して
出ないけれども、近藤さんが感じ
た、それだけのものがおこつてく
る、底の方に流れている多様な要
求というのは、例えばほんまもの
的に飛びこんで、急速に下から運
動を盛りあげていったという図式
を見た場合、日本の上層下層と全
く逆で、下層上層で、これは本物
の運動だな、力強い運動だとい
う気がして、簡単に既成の政党と
労働組合とか教会とか、婦人団
体等、色んな組織があるのですが
その団体の枠を破れるところに
日本と全く異質なものを感して、
僕達が今まで探索してきた道であ
るんですけど、それが見事にヨー
ロッパでは花咲いてゐるというこ
とです。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

松江



近藤さんそれ以外に
な所へ行つて、大小の活動
が、市民集會に出られたと思
います、ドイツ国内の反核
・集会で、人々の広島に對す
止め方、連帯というのには
止めたのか、聞かせて下
さい。

近藤 ヨーロッパで今盛りあ
がっている運動は、単なる反核兵
器の運動ではない、単なる日本
でいうところの平和運動でもな
い。これは極端にいへば、国民的
な自立運動、むしろいへば、
民族独立運動みたいなものを僕
は感じました。したがつて、主力に
なつてゐるといわれる環境保護団
体、教会関係の人達というのは、
もちろん最終目標は平和なんです
が、スタートは違つてゐるし、日
本でいうところの狭い意味での原
水爆運動ではなく、もっと幅広い
各界各層の諸要求を全部集めて一
点に絞つて、今配備されようとし
てゐる核兵器に反対するといふ形
はとつていけませんけれども、も
ちろんその中に含まれていて
僕はその要求の多様性に実は驚い
たんです。

松江 たゞ表には決して
出ないけれども、近藤さんが感じ
た、それだけのものがおこつてく
る、底の方に流れている多様な要
求というのは、例えばほんまもの
的に飛びこんで、急速に下から運
動を盛りあげていったという図式
を見た場合、日本の上層下層と全
く逆で、下層上層で、これは本物
の運動だな、力強い運動だとい
う気がして、簡単に既成の政党と
労働組合とか教会とか、婦人団
体等、色んな組織があるのですが
その団体の枠を破れるところに
日本と全く異質なものを感して、
僕達が今まで探索してきた道であ
るんですけど、それが見事にヨー
ロッパでは花咲いてゐるというこ
とです。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

松江 日本の場合は、モチ
ろかというすぐ上から即ち動
員という訳ですが、そうでなく、
本質的に自主的に運動に参加
してゐるという……。

(四面よりつづく)

たといふと、フランスでの収... 確といふは、フランス社会党に一定の日本の心、被爆者の心を伝え、ミッシェランに伝えると言わせたこと、二人の平和運動活動家と会って今後の連帯を強く約束し、あつたといふこと位で、あまり大きい意味での収獲はなかったです。

松江 ドイツあたりの最近の下からの盛りあがりには比べると、フランスではどうですか。

近藤 だから一週間ドイツの熱気にあふれて、こちら側も、勇気百倍、百万の味方を得たという非常に心強い気持ちでパリに入ったんですが、パリの冷気というか、冷々考えられた点もあると思います。たんに今度は一と一とい、いいよすががなかったわけですね。

指導部の必要性

フランス国民の七五%が核を是認しているんです。あと一五%が否定しているという状況をみる場合、社会党といえども、共産党といえども、真向から核否定という方針をとったら、えらいことになり、実際どうしていませんから、フランスの平和運動は当然燃えなっていくと思います。ドゴール以来の力の政策というのは脈々と生きていくし、フランスの平和運動は欧州

松江 それにしても、ドイツと同じように盛んに運動が燃えたいキリスあたりまで行かれるとよかったです。日程の都合で行けなくて残念でしたね。

近藤 はい。どうしても行きなかつたんですが、残念でした。基礎があるのは何故かと。それから、放射能のこわさを一番よく知っている日本人が、なぜ原発が動いていることに抵抗しないのか。これは非常に手きびしい質問でドイツと日本とは戦後非常に似たような形をとってきたことから考えると、非常に不思議でならない。それを考えた場合に、日本の運動内部の亀裂も原因だと思っけど、日本政府の政策というか進め方が非常に上手だった。運動も停滞期に入っていると思う。しかし部分的に局面では、真剣にそれなりの活動が取り組まれているんですから、それをきつと受けとめて、草の根的な運動を尊重し、発展させていく指導部の必要性を僕は痛感するんです。つなぐものがなく、指導部がないと、せっかくのエネルギーが結集されない。その意味では既成の政党なり労働組合のマンネリをやややってみせたり、フレッシュさを求めたりするかというところは非常に大きな課題で、これは松江さんの方にも大いに期待をしたいと思います。

松江 どうもありがとうございます。広島をヨーロッパにアピールするだけでなく、逆に運動の面ではヨーロッパから大いに学んで、私達も日本の運動を、下からもりあげていきたいと思っております。

松江 最後に、今度ヨーロッパへ行つて帰つて、これからの日本の運動、広島の運動に対して色私ほごうでいく度か質問を受けました。アメリカによつて原爆を投下され、何十万という死者も犠牲者も出た、その日本に米軍の

近藤 そうですね。それが一番の今からの課題になる訳ですが私ほごうでいく度か質問を受けました。アメリカによつて原爆を投下され、何十万という死者も犠牲者も出た、その日本に米軍の

松江 どうもありがとうございます。広島をヨーロッパにアピールするだけでなく、逆に運動の面ではヨーロッパから大いに学んで、私達も日本の運動を、下からもりあげていきたいと思っております。

松江 どうもありがとうございます。広島をヨーロッパにアピールするだけでなく、逆に運動の面ではヨーロッパから大いに学んで、私達も日本の運動を、下からもりあげていきたいと思っております。

左派の結集で大きな成功

労戦右翼再編に反対する京都集会

【京都】十月十日夜、労働戦線の右翼の再編に反対する京都集会が開かれた。

この集会は、代々木系でない、左派の組合幹部・活動家が力をあわせ、全力投球で準備した結果、労働会館大ホールをきつりうずめる成功裡のうちに終了した。

集会は、全金京滋地本規模別共闘会議長の山田禰市郎氏の司会で始められ、動労京都のメッセーシ、タカラフネ労組委員長の伊藤和司氏の闘争経過報告と決意表明、金港湾関西の山本敏一委員長の大阪集会からのメッセーシをうけた。山本氏は十一月二十五日の大阪集会の熱気を含めて、「ミソソとクソを一緒にすればクソになる。集まれば集まるは弱くなり悪くなる統一ではなく、労働者の生活と権利がよくなる統一でない」とメッセーシと連帯を訴えた。

続いて、全金立石電機支部の長谷川委員長から、「納得する人、事象動」を求めてのたたかいて、

処分、ストにたいする六百万円余の損害賠償請求と攻撃をかけ、同時に、「統一推進」と称する会社と一体となつた秘密組織が公然と全金攻撃にのり出して来た状況が報告された。労戦をめぐる白兵戦は、職場から労働者の民主的権利を奪い去ろうとする攻防をかけた、闘う組織を守り、当り前の労働組合づくりととりくむ全金立石支部への激励は大きな拍手となつて共闘を誓い合った。

ついで、柳本労組の仲村氏から講演は、七日の総評大評議員会の結論に至る経過と問題点、基本構想をめぐる中央幹部のかけ引きなどをわかりやすく説明し、なぜこのようにしてきたか、レーカ政権の危険な政策とヨーロッパの反核運動の現状にもかれ、内閣拡大のために買上ずを主張する、生別、同也、同議の認可を

集会のメインである若井章氏の講演は、七日の総評大評議員会の結論に至る経過と問題点、基本構想をめぐる中央幹部のかけ引きなどをわかりやすく説明し、なぜこのようにしてきたか、レーカ政権の危険な政策とヨーロッパの反核運動の現状にもかれ、内閣拡大のために買上ずを主張する、生別、同也、同議の認可を

この集会に先立つて、京都では十一月二十七日には、社会党の社会主義協会三周年記念の「右傾化に抗して」と題して高沢貞男氏の講演会が、十月二十日には、統一労組総が太田薫氏を迎えて集会を開いてきた。十日の集会は、これらと直接関係はないが、「右的再編に反対」で一致し、思想・信

生のために、徹底した大衆路線の必要を説くものであった。最後に集会は、日本の労働運動の帰結として今日の運動の姿がある以上、これを深刻に、真剣にうけて、何よりも、大衆の切実な要求と闘いを精進し、職場のなか

に自由を確立し、強化拡大し、産業別に、地域に戦闘的拠点を構築し、拡大しつつ、全産業の労働者と勤労人民と団結し、アジアと世界の人民と連帯をはかる道を歩むという、力強い宣言を発し、全金寺内支部委員長の 田村精三ハロー」でしめくくった。

この集会に先立つて、京都では十一月二十七日には、社会党の社会主義協会三周年記念の「右傾化に抗して」と題して高沢貞男氏の講演会が、十月二十日には、統一労組総が太田薫氏を迎えて集会を開いてきた。十日の集会は、これらと直接関係はないが、「右的再編に反対」で一致し、思想・信

この集会に先立つて、京都では十一月二十七日には、社会党の社会主義協会三周年記念の「右傾化に抗して」と題して高沢貞男氏の講演会が、十月二十日には、統一労組総が太田薫氏を迎えて集会を開いてきた。十日の集会は、これらと直接関係はないが、「右的再編に反対」で一致し、思想・信

と労働組合に参加を呼びかけてきた。京都総評大会が労働問題の方針をめぐって「休会」に入っているという状況下で、公然と名前を出せないがとわりつつ協力してくる幹部、あからさまに迷惑顔の幹部など、きびしいなかを大きく連合し、本当の団結をつくり出す小さな芽を育てる方向をもつた集会になったといえる。

労働者の要求を素直に反映するあたり前の労働組合づくりを進めてきたわければ、本日に労働戦線の右翼の再編に反対する京都集会を開催した。

きたる十一月十四日、統一推進会は、基本構想にもついて統一準備会を決定させている。①運動の基調と理念、②情勢の基本認識、③統一の必要性と目的、④統一の進め方、⑤全労統「展望」の五つの項目からなる基本構想は

きたる十一月十四日、統一推進会は、基本構想にもついて統一準備会を決定させている。①運動の基調と理念、②情勢の基本認識、③統一の必要性と目的、④統一の進め方、⑤全労統「展望」の五つの項目からなる基本構想は

【東京】十月十六日午後一時から、日比谷野外音楽堂で「戦争へ、の道を許さない女たちの集会」が開かれた。

この集会の主権者は、昨年十二月七日の「戦争反対の集会」を主催した、

この集会の主権者は、昨年十二月七日の「戦争反対の集会」を主催した、

この集会の主権者は、昨年十二月七日の「戦争反対の集会」を主催した、

戦争への道を許さない

ベラウ、ヨーロッパ

【東京】十月十六日午後一時から、日比谷野外音楽堂で「戦争へ、の道を許さない女たちの集会」が開かれた。

この集会の主権者は、昨年十二月七日の「戦争反対の集会」を主催した、

【東京】国労 中央委員会は、十日の両日、国労全国大会以来の「当面の闘争方針」の採決に際して、甲府駅、田原駅、札幌の数を営業の種類の多から比較は許され「国鉄新聞」を全国統一闘争を企図部長からは、について同一職種解を深めること

自分自身の首を動かす行為ともいえる。それは、つまるところストライキの自衛であり、スト権の放棄であり、独占資本の決めた賃金でがまんする経済整合性のある賃金・合理化推進、行政改革協力等々であり、原水禁や原発運動の分解をほり、さらには、政党の再編、「中道結集」の基盤づくりをねらい、ひいては軍拡、安保容認、憲法改悪、有事体制整備、アジア侵略に道をひらくと企図されている。階級闘争を排除しようとする基本本構想は、全労働者と労働組合にまた、労働運動の成長に期待を寄せるすべての人々につきつけられた独占資本の最後通告のようなものである。